

「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名：（１）工事コストの低減 ４）工事実施段階での合理化・規制改革等 ⑰建設副産物対策 】

撤去で発生した良質な路盤材及び掘削土砂を有効利用しコスト縮減

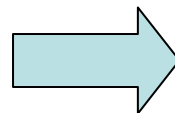
工事名：熊本空港誘導路改良外 1 件工事

概要：本工事で生じた良質な路盤材及び掘削土砂を一時的に仮置きし、本工事の路盤材及び盛土材等に再利用することにより購入材料の数量を削減。

効果：

- 有効利用した土砂の量は約 1,200m³（土砂＋砕石）あり、仮にこれを購入した場合、約 2.2 百万円のコストを縮減。
- 新規土砂購入が削減され、環境にもやさしい取り組みである。
（縮減額 2.2 百万円、縮減率 約 2.8%）

施工箇所、積込状況



本工事の
下層路盤材
及び盛土材
としての再利用